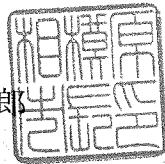


6 医政課第949号
令和6年9月13日

神奈川県知事
黒岩 祐治 殿

相模原市長 本村 賢太郎



病院等の開設等に係る事前協議について（回答）
(対令和6年8月14日付け 医企第1463号)

このことにつきましては、次のとおりです。

1 病院等の開設等に係る事前協議の対象とする。

相模原地域地域医療構想調整会議の協議の結果及び相模原市保健医療審議会の意見を踏まえ、病院等の開設等に係る事前協議の対象とすることになった。

2 会議の開催状況

(1) 令和6年度第1回相模原地域地域医療構想調整会議

開催日 令和6年8月20日（火）

(2) 令和6年度第1回相模原市保健医療審議会

開催日 令和6年9月9日（月）

3 地域に必要な病床機能等

地域に必要な病床機能等については、第2回相模原地域地域医療構想調整会議で再協議が必要であるため、改めて回答する。

以上

令和6年度 病床整備事前協議に関する会議結果について

1 相模原地域 地域医療構想調整会議(8月20日)の結果について

病床整備事前協議について、提案内容で進めることについて協議了承された。

- ・今年度の事前協議を実施する
- ・91床を公募により配分する
- ・公募の対象とする病床機能は第2回相模原地域医療構想調整会議で再協議する
- ・公募期間は1年程度延長する。

ただし、公募実施開始時期は再度協議した後、令和7年3月を開始予定とする。

〔主な意見〕

- 相模原市は高齢者救急が急増しており、急性期病床が少ないと感じている。
- 他の医療圏と比較しても相模原二次保健医療圏の急性期病床の割合は低く、急性期病床の公募数量15床は少ない。
- 急性期の募集にかかる15床の上限を要件から削除してはどうか。
- 第2回相模原地域医療構想調整会議で神奈川県が必要病床数を分析した「定量的基準」が示される予定であり、「定量的基準」を参考とした基準にしても良いのではないか。

2 相模原市保健医療審議会(9月9日)の結果について

病床整備事前協議について、相模原地域医療構想調整会議での協議結果を報告し意見を聴取した。

〔主な意見〕

- 相模原二次保健医療圏は地域差があるため、均等な医療提供ができるように病床の整備を検討してほしい。

(参考) 病床整備事前協議の流れ

令和6年度

